【解説文】
都道府県対抗で毎年開催される「国民スポーツ大会」について、今回冬季大会のうちスピードスケート競技会が、愛称「クリスタル国スポ岐阜２０２７（にーぜろにーなな）」として、来年１月に岐阜県で開催されます。

今回は、いよいよ３か月後に迫った競技会に向けた取組について、２点お知らせします。

１点目として、大会への出場を目指す選手の皆さんを激励するとともに、大会の成功に向けて大会関係者や県民の皆様の機運を高めるため、１２月１３日（日）に恵那文化センターで「総決起大会」を開催します。

当日は、県ゆかりの選手の紹介や選手決意表明のほか、オリンピックでの金メダル獲得をはじめ、数々の功績により国民栄誉賞を受賞された髙木美帆さんにもご出演いただき、スピードスケートの魅力などについてお話しいただきます。

こうした貴重な機会を多くの皆様にも直接ご覧いただけるよう、総決起大会の一般観覧者を募集いたします。募集人数は、２名１組で２００組、合計４００名となります。また、応募期間は、明日１０月２２日（木）から１１月２３日（月・祝）までで、応募多数の場合は抽選により決定します。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

また、２点目として、全国から来県する選手の皆様をおもてなしするため、児童・生徒による歓迎・応援ボードや応援のぼり旗といった歓迎装飾の制作を進めており、完成した作品を競技会場内に設置することとなりました。

現在、恵那市内を中心とした児童・生徒が、選手への歓迎と応援の気持ちを込め一枚一枚手書きで制作しており、来県される皆様を温かくお迎えできればと考えております。

開催まで残り３か月、開催地である恵那市だけでなく、県全体で大会に向けた機運醸成に取り組んでいきますので、引き続き、大会ＰＲにご協力をお願いします。